

小耳症アンケート

アンケートの記入者： 母 父 本人

以下のアンケートにお答えください。

①お子様の小耳症は片側ですか？両側ですか？

片 ・ 両

②外耳道閉鎖を伴っていますか？

片 ・ 両 ・ 伴っていない

③耳介形成術（耳介を作る手術）を受けましたか？

- ・ 受けた（ 年 月）
- ・ 受ける予定（ 年 月）
- ・ 未定

④外耳道形成術（耳の穴を作る手術）を受けましたか？

- ・ 受けた（ 年 月）
- ・ 受ける予定（ 年 月）
- ・ 未定

次のページもあります。

⑤現在補聴器をつけていますか？

- ・ 片側骨導補聴器
- ・ 両側骨導補聴器
- ・ 片側気導補聴器
- ・ 両側気導補聴器
- ・ つけていない
- ・ これからつける予定である

⑥補聴器をつけて、聞こえはどうか？補聴器をつけていない方は、現在の聞こえについて教えてください。

- ・ 何の不自由もない
- ・ 十分に聞こえているが、聞こえない時もある
- ・ あまりよく聞こえていない
- ・ 全く聞こえていない
- ・ よくわからない

⑦骨導補聴器を付けている方に質問です。日常でお困りの点を教えてください。

例：あまりよく聞き取れていない、運動時にはずれてしまう、すぐ壊れるなど。

⑧外耳道形成など手術によって聴力が改善できない場合、補聴器を埋め込む手術を考
えますか？

- ・考える
- ・考えない
- ・どちらともいえない

⑨現在、ことばの発達に問題がありますか？

- ・ある
- ・ない
- ・わからない

⑩質問⑨で「ある」をお答えになった方へ質問です。具体的には？

⑪ことばの訓練は受けましたか？

- ・受けた（ 歳～ 歳）
- ・受けていない
- ・受ける予定である

⑫原因がわかるのであれば、遺伝子診断を受けたいと思いますか？

- ・受けたい
- ・受けたくない
- ・わからない

⑬日常生活で困っている点を教えてください。

(例：眼鏡の掛け方、マスク・補聴器の付け方、嚥下・咀嚼など)

⑭学校、進学、就職などで心配あるいはお困りのことがありましたら自由にお書き下さい。

⑮青空の会で次回取り扱ってほしいテーマを教えてください。

ご協力ありがとうございました。

編集委員

東京医療センター

臨床研究(感覚器)センター 耳鼻咽喉科

名誉センター長 加 我 君 孝

竹 腰 英 樹

新 正 由紀子

関 口 香代子 (秘書)

獨協医科大学 形成外科

教授 朝 戸 裕 貴

目白大学クリニック 耳鼻咽喉科

教授 坂 田 英 明

埼玉県立小児医療センター 耳鼻咽喉科

安 達 のどか

国立病院機構 東京医療センター・臨床研究(感覚器)センター

Otology & Neurotology Series No.6

2つの耳 —左右の耳の形と聴こえの改善手術—

第 5 集

発 行 / 2011年 3 月31日 (非売品)

発 行 人 / 加 我 君 孝

発 行 所 / 独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター
臨床研究(感覚器)センター

〒152-8902 東京都目黒区東が丘 2 - 5 - 1

TEL 03 - 3411 - 0111(代表)

03 - 3411 - 1712(直通)

FAX 03 - 3411 - 1712

E-mail : //kimikaga-ky@umin.ac.jp

印 刷 所 / 株式会社 学 術 社

〒115-0055 東京都北区赤羽西 6 - 31 - 5

T E L : 03 - 5924 - 1233(代表)

F A X : 03 - 5924 - 4388

E-mail : gak-kond@zd5.so-net.ne.jp



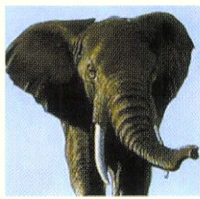
第6回「青空の会」・第5回「T.C.の会」の参加者記念写真



会場風景

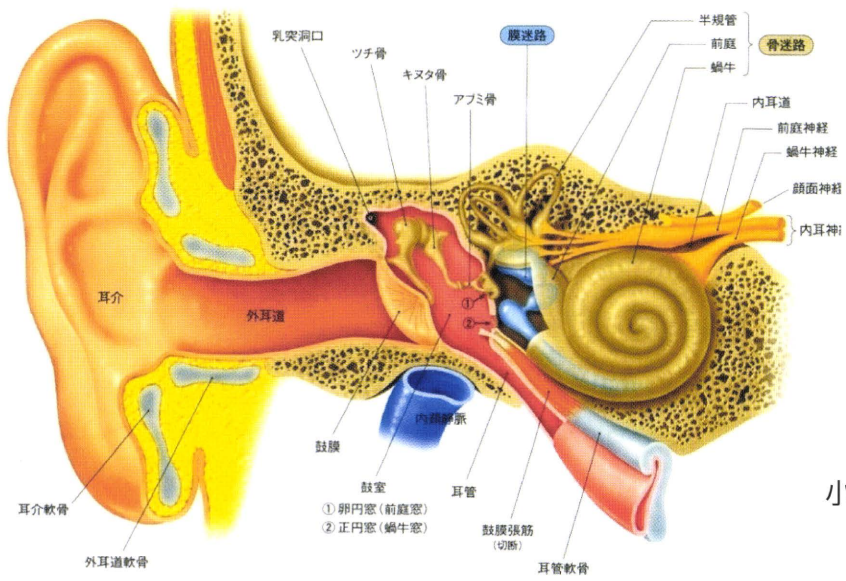


東京医療センター中庭のひまわり

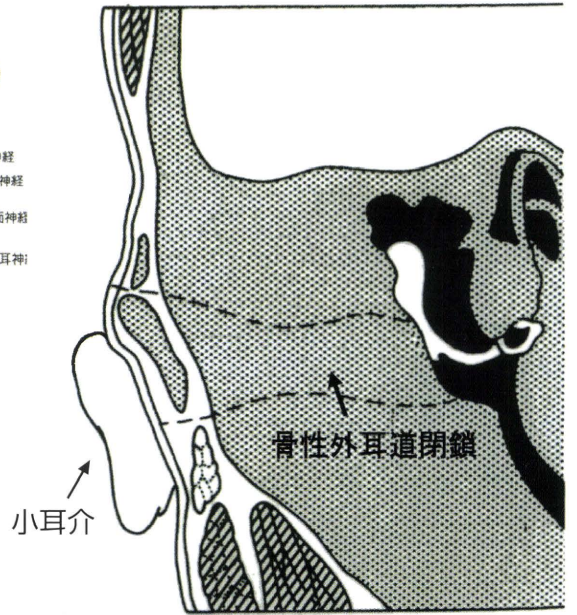


小耳症・外耳道閉鎖症の理解のために

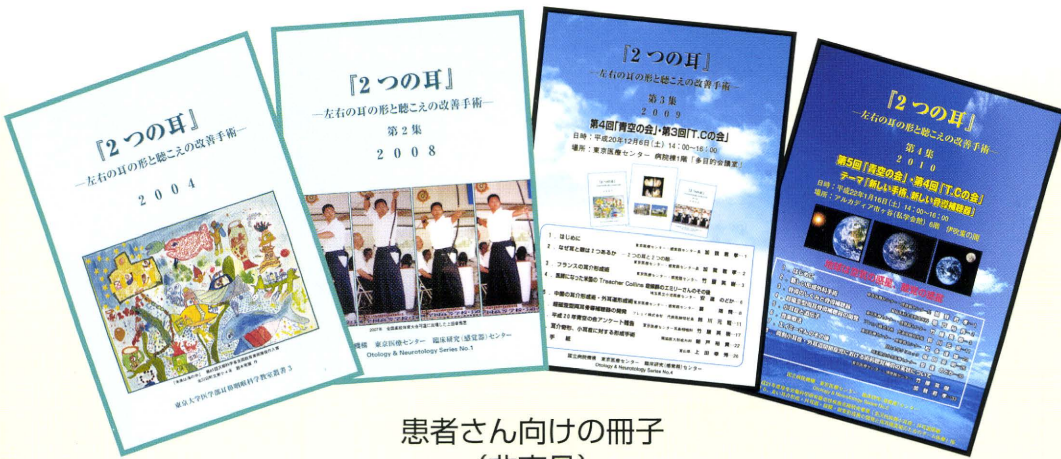
— 診断・骨導補聴器・手術のスケジュール — 第2版



耳の正常構造



小耳症・外耳道閉鎖症

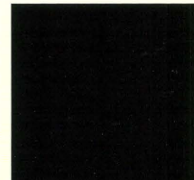


患者さん向けの冊子 (非売品)

手術 術前・術後 担当医師

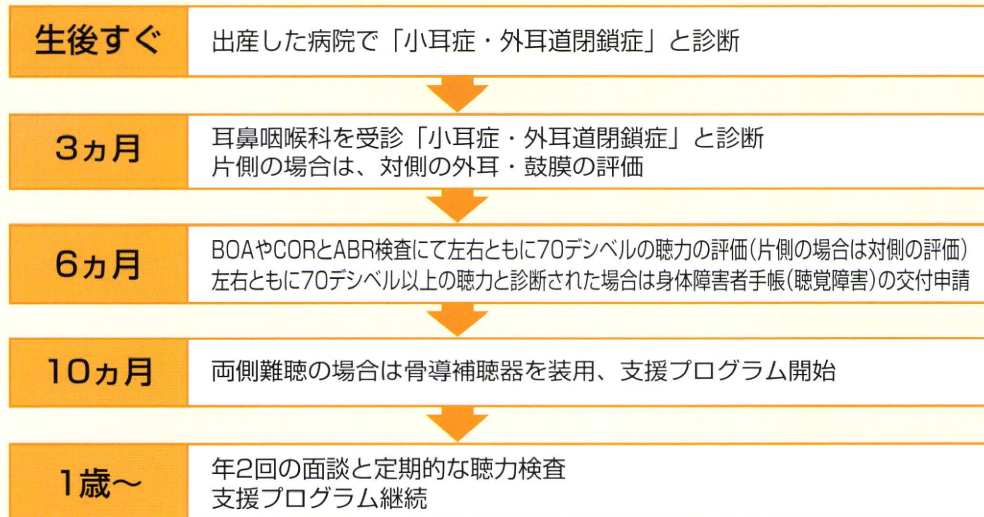
- 加我 君孝¹
- 朝戸 裕貴²
- 竹腰 英樹³
- 新正由紀子¹
- 坂田 英明⁴

- 1 東京医療センター
- 2 獨協医科大学
- 3 国際医療福祉大学三田病院
- 4 目白大学クリニック

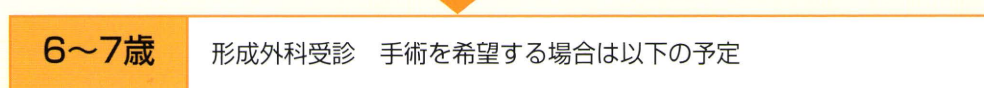


スケジュール

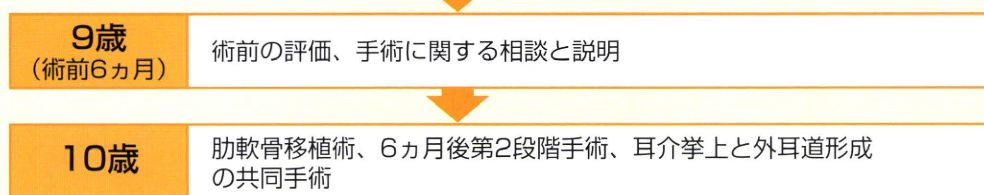
耳鼻科



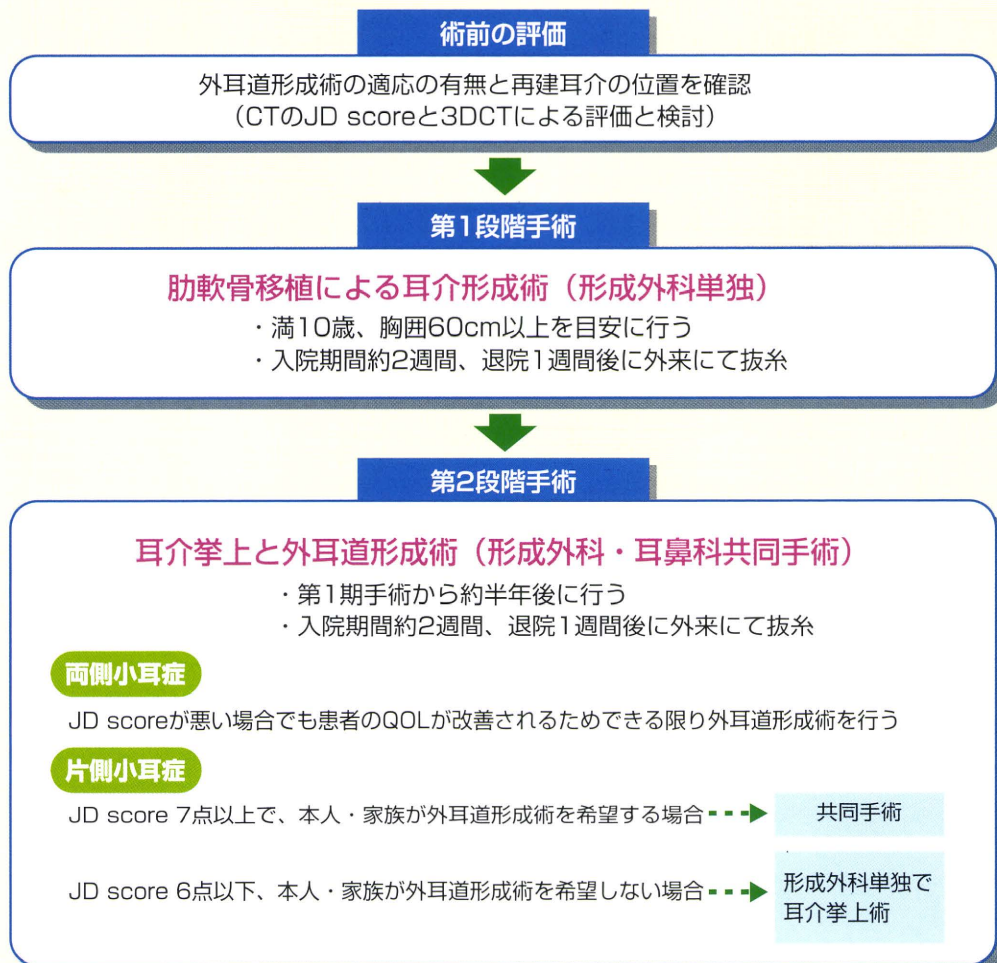
形成外科



耳鼻科+形成外科



手術の流れ

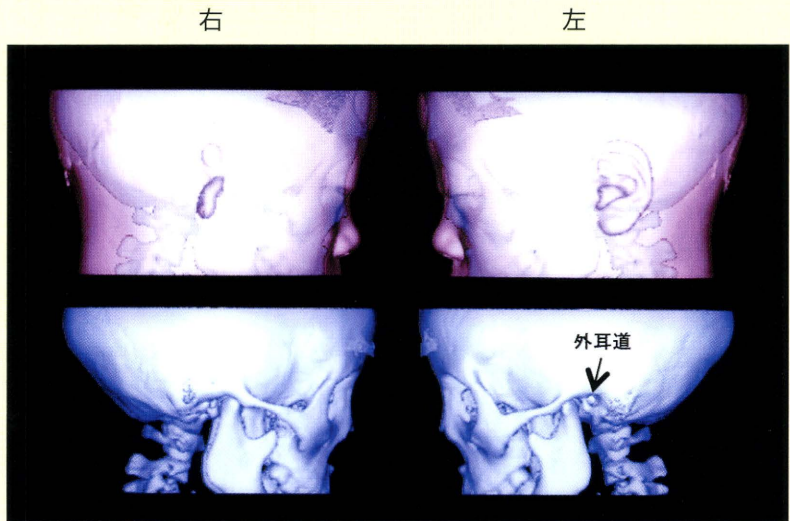


注 JD score : 米国の小耳症外耳道閉鎖手術の権威 Jahrsdorfer 教授が考案した側頭骨 CT の評価方法

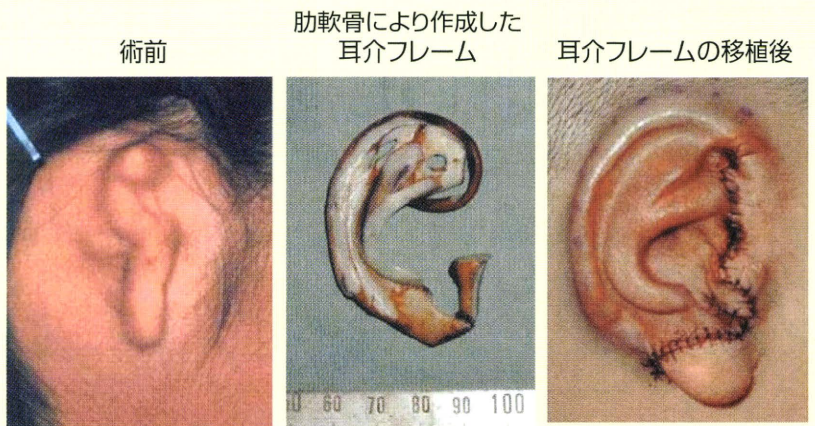
手術とCT

術前の3D・CT

右の小耳症外耳道閉鎖
左は正常耳介、正常外耳道



第1段階手術 (形成外科)



術後の3D・CT

骨部組織像

骨部+軟部組織像

軟部組織像

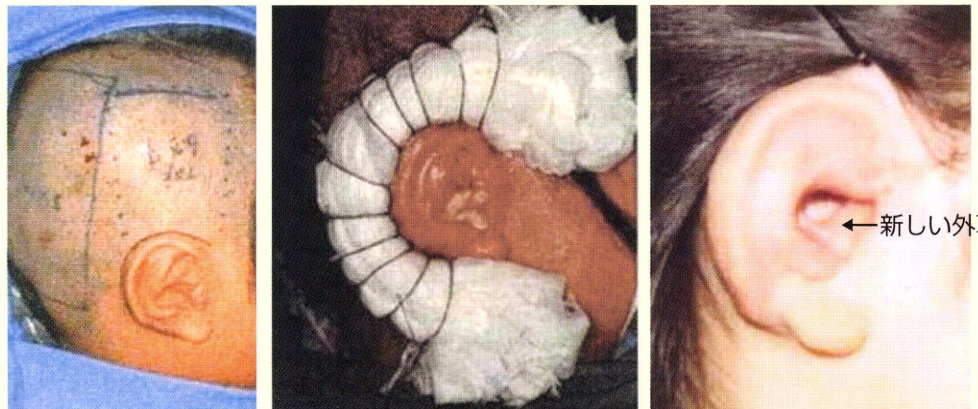


第2段階手術 (形成外科+耳鼻科)

頭皮分層植皮

手術直後

手術1年後後



“手術の費用について”

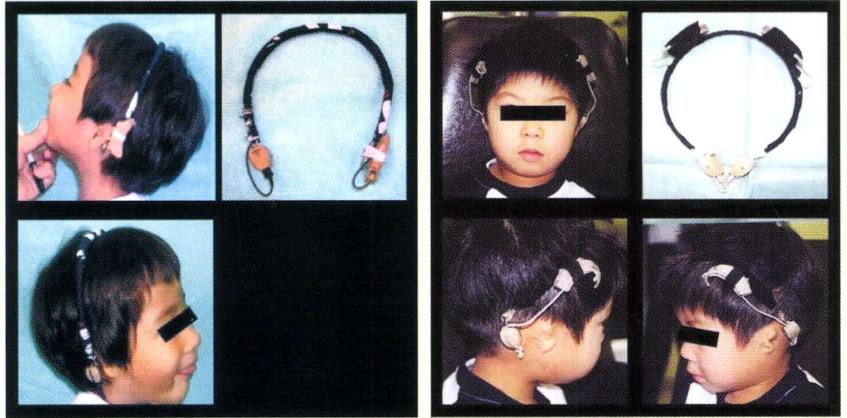
18歳以下の場合、手術に関連する費用は自立支援法(育成医療^{*})で公的に援助される。

^{*}手術前に診断書が必要。

補聴器

1. 術前までの骨導補聴器

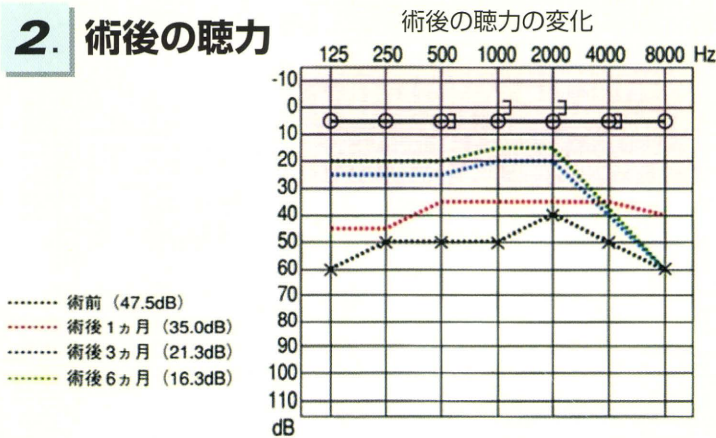
骨伝導を利用して蝸牛を直接刺激し音を伝える補聴器
片耳用と両耳用がある
就学後は両耳用が多くなる



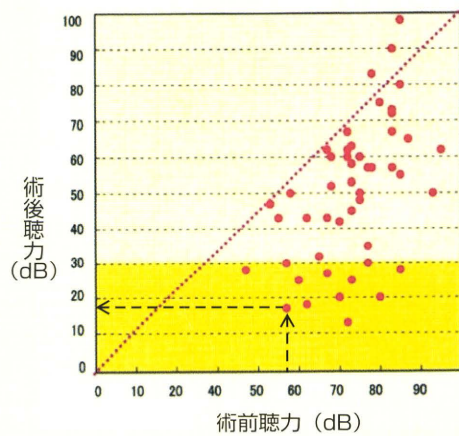
片耳骨導補聴器

両耳骨導補聴器

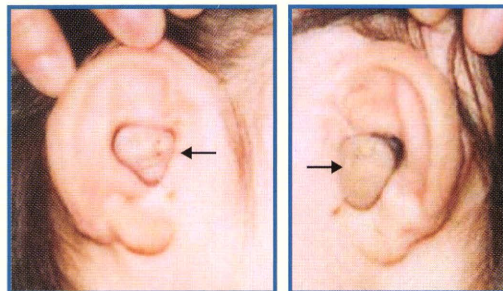
2. 術後の聴力



術前と術後の聴力の比較



3. 術後の骨導補聴から気導補聴器への変更



両側耳穴式気導補聴器 (矢印)

4. 手術の成果

美容的な改善

- (形成外科)
- ・ 自然に近い耳介が形成される
 - ・ 眼鏡やマスクが初めて可能となる
- (耳鼻科)
- ・ 外耳道の形成でより自然な耳の形状になる

機能的な改善

- ・ 両側に外耳道が形成され、ヘアバンド式骨導補聴器から両耳耳穴式補聴器に変えることが出来る
- ・ 聴力はほぼ全例術前より良好。しかし2/3は補聴器を必要とする
- ・ 両耳聴が可能となる(ステレオを楽しむ、方向感がわかる、騒音下での聴き取りの向上・行動が自由となる)

心理的な影響

- ・ 身体的ハンディの意識がなくなる
- ・ 自信を持って行動する ✓
- ・ 医療関係への進学・就職が多い

